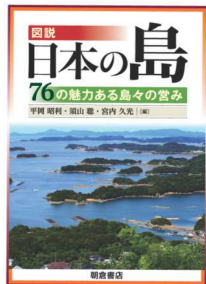




3月新着図書案内

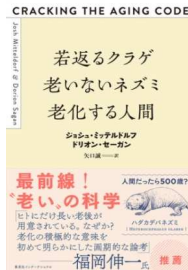
卒業
おめでとう!
上旬版
富山中部高校図書館



【寄贈書】
編者の
須山聡さんと
宮内久光さんは
本校第35回(昭和58年3月)
卒業生です!

図説 日本の島
76の魅力ある島々の営み
平岡 昭利・須山 聡・宮内 久光 編

国内の特徴ある島嶼を対象に、地理、自然から歴史、産業、文化等を写真や図とともにビジュアルに紹介。観光ガイドブック等とは一線を画し、産業の変遷や島おこし、高齢化・過疎化への対策等、地域の人びとの営みに焦点を当てた一冊。



若返るネズミ 老いないネズミ
老化する人間
ジョシュ・ミッテルルフ トリオン・セガン 著

老いて、死ぬ。それは必然なのだろうか？ ベニクラゲは若返り、ハダカデバネズミには老化が見られない。では、人間は？ なぜ老いるのか？ 人間には自己治癒力があるというのに……。本書は、私たちが進化の過程でどうやって「老化を獲得」してきたのか、その「老化の役割」とは何かを最新の科学から読み解く。



東日本大震災
から8年、今こそ読むべき本。

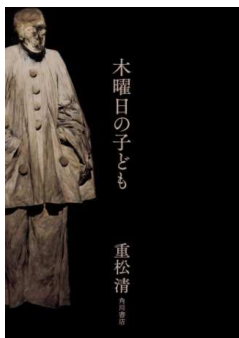
津波の霊たち
3.11 死と生の物語
リチャード・ロイド・パリー 著

在日20年の英国人ジャーナリストは、東日本大震災発生直後から被災地に通い続け、宮城県石巻市立大川小学校の事故の遺族たちと出会う。取材は相次ぐ「幽霊」の目撃情報と重なり――。「黒い迷宮」の著者による迫真のルポ。



サカナとヤクザ
暴力団の巨大資金源「密漁ビジネス」を追う
鈴木 智彦 著

密漁ビジネスは、暴力団の巨大な資金源となっている。その実態を突き止めるため、築地市場への潜入労働をはじめ、北海道から九州、台湾、香港まで足を運び突撃取材した、日本の食品業界最大のタブーに迫る衝撃のルポ。



木曜日の子ども
重松 清 著

再婚した妻の連れ子がひどいいじめにあい転校した先は、7年前、給食への毒物混入で無差別殺人事件が起きた学校だった。やがて静かなニュータウンで次々と怪死事件が起こり……。平穏な日常に潜む裂け目と虚無を描ききった、震撼の黙示録！

図書館からのお知らせ
『混物語』(西尾維新)
購入しました。
貸出希望者は図書館まで
(順番待ちの可能性有り)